

厳選良問

～ 漢字一文字から連想してみよう！ ～

分野

医療・心理系分野

出典

社会福祉士試験(第30回-問題128)

問題

問題 次の記述のうち、対麻痺の状態に当たるものとして、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 左右どちらかの上肢と下肢に麻痺がある状態
- 2 右上肢と左下肢に麻痺がある状態
- 3 左上肢に麻痺がある状態
- 4 両下肢に麻痺がある状態
- 5 四肢全体に麻痺がある状態

ポイント&解答

資格別試験対策

社会福祉士	精神保健福祉士	介護福祉士	介護支援専門員	保育士
★★	★★	★★★	★★	★★

注) ★★★…必ず学習!! ★★…できれば学習! ★…余裕があれば確認 ×…学習しなくてOK

試験対策ポイント解説

片麻痺や対麻痺などは、知っていて当たり前の内容として、どの試験でも事例問題の設定に盛り込まれることが多くなっています。しかし、今回のように麻痺の種類を確認する問題は珍しかったと思います。

テキストなどでは、図を用いて説明されているものがあるので、文章の図を見比べながら理解を深めていくとよいでしょう。

今回の選択肢で説明されているのは、単麻痺、対麻痺、片麻痺、交叉性麻痺、四肢麻痺の5種類です(順不同)。麻痺を除いた文字「単」「対」「方」から連想していけば、「対」だから2か所に麻痺があるものが正解かも」と、選択肢2か選択肢4のどちらかが正解ということところまではもっていきけるはず。あとは「左右対称」「一対」などの「対」を用いた熟語の意味から探っていけば、正解を選択できるかと思います。

解答

4

